

官民連携に関する PR 資料

| | |
|-----|--|
| 企業名 | 株式会社クボタ |
| 連絡先 | パイプシステム営業ユニット 安達 徹 TEL 03-3245-3082 E-mail: to-adaci@kubota.co.jp |

官民連携の実績等（このような取組みが出来る、又は、実施している。）

水道管路の現状と課題

◆ 管路施設の現状と課題

水道資産の7割を占める管路施設への建設改良投資は、水道経営に直結します。東日本大震災で再認識されたライフラインとしての管路耐震化の推進、21世紀の長期人口減少に合わせたダウンサイジング、大量更新が必要な中での計画的更新など、単純な更新と維持管理ではなく、比較的余力のある今日に管路施設の再構築を構想することが求められています。

◆ 管路系業務の現状と課題

管路工事と維持、配水調整、漏水防止、給水装置など、分野別に確立されたベテラン事業体職員の知識や技術を地域で継承する受皿として、民間企業への期待が高まっています。サービス水準と持続性を維持しつつ効率化を図る民間企業の責任と工夫が求められています。

クボタグループは、パイプ、バルブ等の管路資機材の製造販売を中心に、100年以上にわたり水道管路の建設に関わってきました。こうした水道管路の課題解決に取り組みます。

水道管路の将来コンセプト

～ 水道資産の7割を占める水道管路の課題解決に取り組みます ～

① 経年管路の適切な更新と延命

アセットマネジメント + 劣化監視

② 将来水需要と維持管理性を踏まえた管路整備

管路の再構築：現状の機能評価 → 将来形を予測 → 実施計画策定

③ 管路系業務の効率化

業務の標準化 → 情報技術の導入 → 地域民間企業と連携強化

管路アセットマネジメントへの取り組み

水道管路のアセットマネジメントでは、管路特有の難しさがあります。

- ・維持管理に必要な情報が一元管理されておらず現状把握が不十分
- ・地中に広範囲に埋設され、埋設環境が異なり健全度評価が難しい
- ・地中に埋設され、補修や補強などの機能回復が難しい

クボタグループは、

管路アセットマネジメントの実現に向けて、3つのソリューションを提供します。

アセットマネジメント

水道管路の情報一元化

水道管路の健全度評価

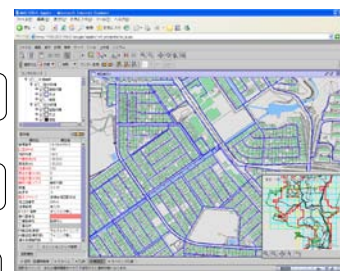
水道管路の機能回復

クボタグループのソリューション

データベース技術(マッピングシステム)

管材料の評価技術(管体腐食調査・老朽度ランク)

維持管理工法(TS型配水管内面洗浄工法)



マッピングシステム「WATERS」

管路整備への取り組み

管路施設は大量更新が必要な時期にきており、適切な更新時期を見極めながら耐震化や更新を進め、効率的に維持管理していかねばなりません。
クボタグループは、管路整備の推進力となるソリューションを提供します。

管路整備のソリューション

管路設計



現地調査, 路線測量



設計図面作成



施工監理



工事業者指導, 監督

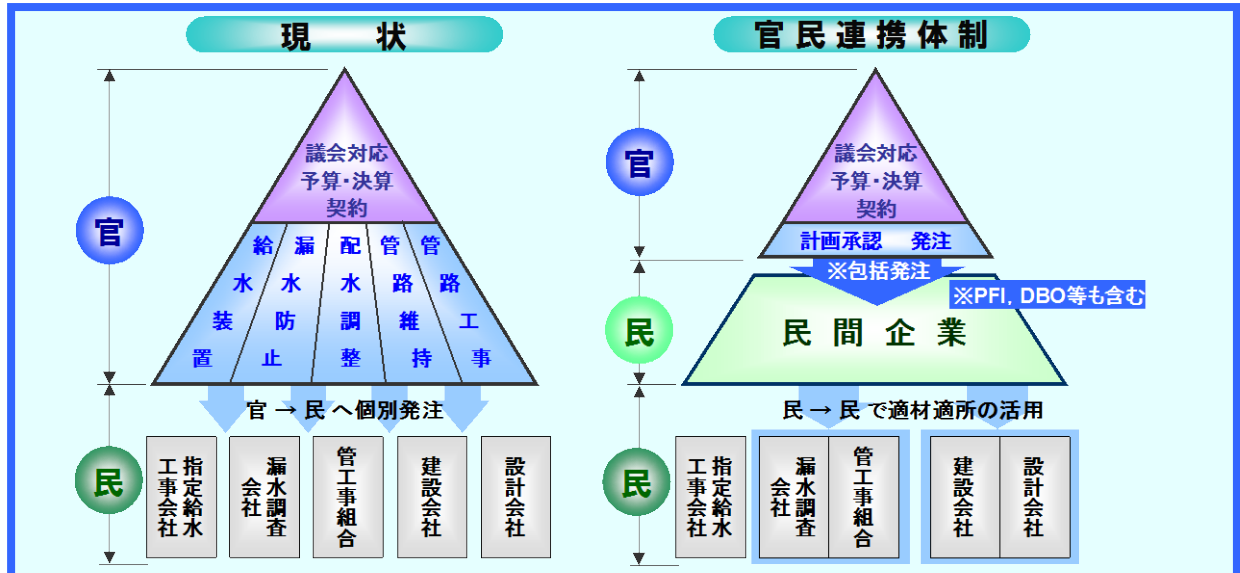


夜間工事パトロール

弊社技術者
駐在

事業体駐在型の
設計施工監理受託
4件

管路系業務の将来体制とクボタグループの役割



従来、事業者が担ってきた業務を、民間企業が包括受注することで、業務体系を再編し効率化を図ります。さらに、地域企業を活用しながら水道実務を担い、技術継承の受け皿となる体制を構築します。

水道事業者等への要望、官民連携における課題

体制確立に向けた要望事項

- ◆ 積算マニュアル等の充実 ~ 日水協など
- ◆ 発注規模の確保 ~ 包括化, 共同発注, 複数年契約
- ◆ 技術力・経営力の評価重視 ~ 業者選定のプロポーザル化